

湘南慶育病院

河原田 彩花（健診科 / 事務）

功 績 日頃の地域活動を通じて親交を深めた、遠藤地区の建設国保の代表者の方より、日曜健診の受入れの相談を受け、各方面との調整や体制を構築、病院として初めて日曜健診を実現させたこと。地域の要望に応え、病院の収益にも貢献した功績。

推 薦 者 上原直行（事務部長）

推 薦 理 由 日頃の地域活動を通じて親交を深めた、遠藤地区の建設国保の代表者の方より、日曜健診の受入れの相談を受け、各方面との調整や体制を構築し、病院として初めて日曜健診を実現。地域の要望に応え、病院の収益にも貢献した功績は理事長賞に相応しいと考えます。

内 容

日頃の地域活動を通じて親交を深めた、遠藤地区の建設国保の代表者の方より、「平日は仕事で休めず、毎年土日で健診を受け入れている遠方の病院まで足を運んでいる。遠藤地区の建設国保の健診を是非慶育でできないか」との相談を受けました。

その要望に応えるべく、医師・看護部・放射線科・検査科・事務を中心にour teamにて計画を練り、8月3日に当院として初めて日曜日の健康診断を実施しました。病院に初めて来られた方を含め、当日15名の方が来院。「近いから億劫にならずに足が向いた」との言葉は「健康と文化の森地区」にある当院の理念の体現と、この取り組みにより、受診機会を上げられた事で、健診から外来受診、その先に手術につながる可能性のある、新たな利用者層を開拓できたと考えます。また、売り上げは32万弱でしたが、婦人科の医師を招聘した以外は利益となり、土木組合の健診者を増やす事で健診部門の病院収益増への新たな道筋もたてられたと思います。

本事例は、地域医療の担い手としての柔軟な発想と行動力を示した事例であり、地域の声に真摯に耳を傾け、医療機関の役割を果たせて姿勢は他の模範となるものであり、その功績は極めて大きいといえます。